
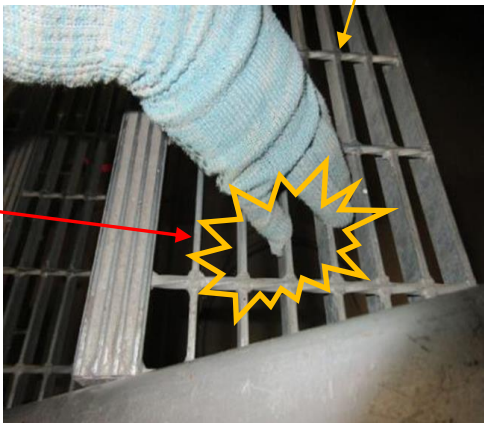
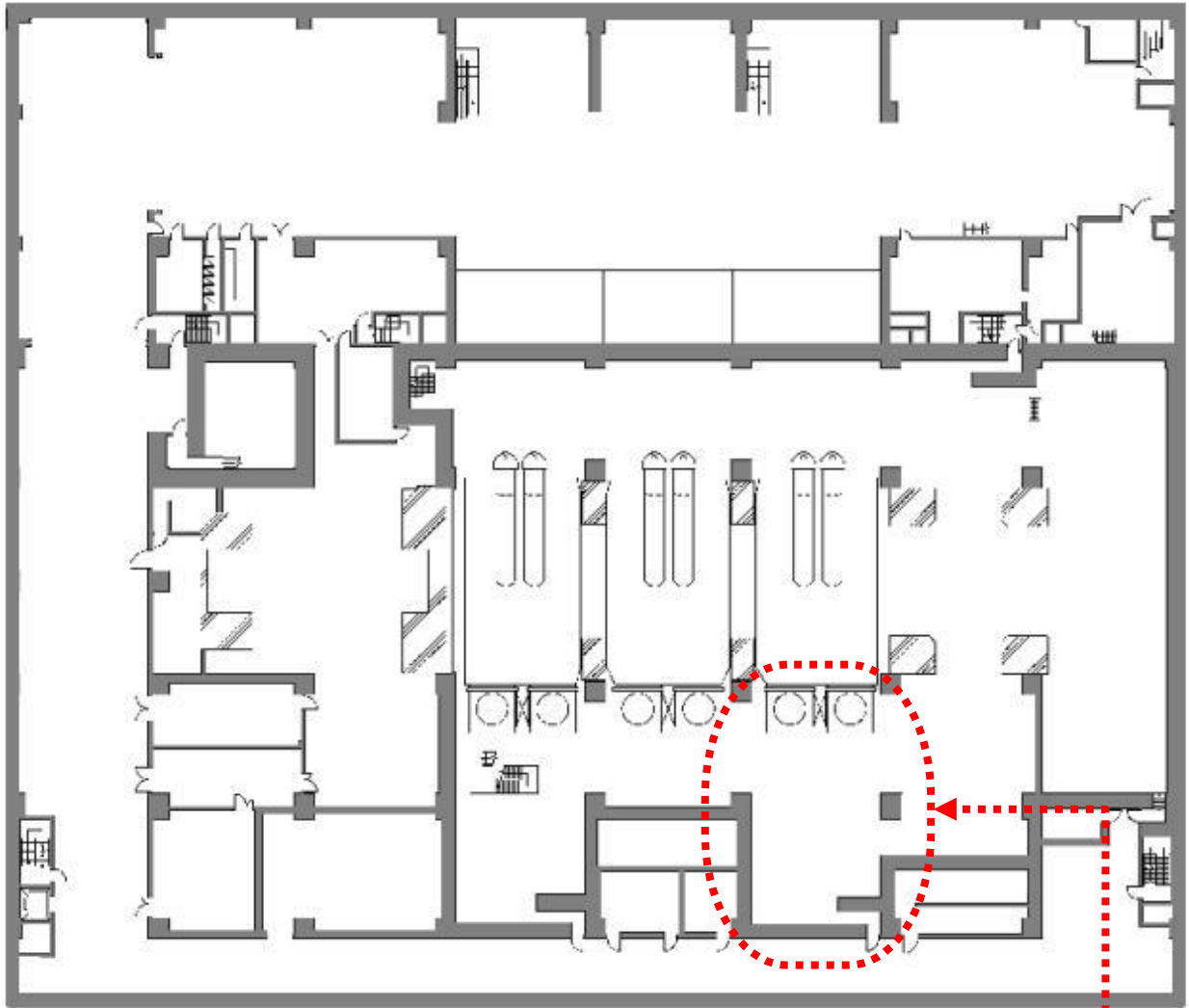
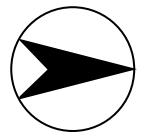
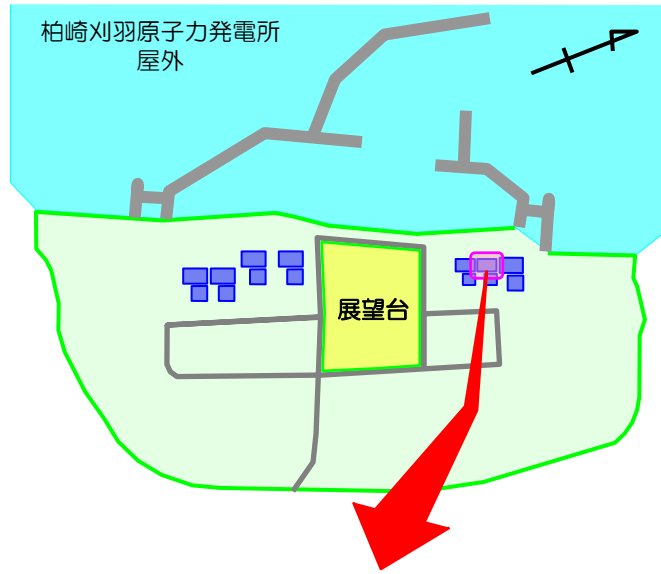


**区分：Ⅲ**

号機	6号機	
件名	タービン建屋（管理区域）におけるけが人の発生について	
不適合の概要	<p>2023年3月29日午後4時18分頃、6号機タービン建屋1階タービンバイパス弁*1エリア（管理区域）で耐震強化工事に従事していた協力企業作業員が、鋼材を運搬中に階段で躓き体勢を崩し、グレーチング*2に右手をついた際に小指を負傷したことから、午後5時25分に業務車にて病院へ搬送しました。</p> <p>なお、本人は意識があり、身体汚染もありません。</p> <p>*1 タービンバイパス弁                  負荷変動時などに原子炉で発生した蒸気が主タービンの必要とする流量以上となった場合に主タービンをバイパスし、直接主復水器へ送気して原子炉圧力を一定に保つ役割の弁。</p> <p>*2 グレーチング                  金属で作られた格子状の床</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">けがの発生状況                  （グレーチングに右手をついた際に小指を負傷）</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<安全上の重要度> 安全上重要な機器等 / <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">その他</span>	<損傷の程度> <input type="checkbox"/> 法令報告要 <input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要 <input type="checkbox"/> 調査・検討中
対応状況	病院での診察の結果、「右五指尖部裂創」（通院加療、全治2週間）と診断されました。今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。	

# 発生場所概略図



柏崎刈羽原子力発電所6号機 タービン建屋 1階

**発生場所**  
6号機 タービン建屋1階  
タービンバイパス弁エリア (管理区域)